

ファッション
One Point
アドバイス

夏到来!
Tシャツスタイル



夏のオシャレに大活躍のTシャツ。その名前がT字型のフォルムに由来するという話は有名ですね。ではかつてインナーウェアだったことはご存じですか? もともとメリヤス生地の肌着をさしたTシャツは、60年代後半、ハリウッドスターがデニムとともに着用したのをきっかけにアウターとして脚光を浴び、一気に世界中に広がりました。以来、どんなスタイルにも合う万能アイテムとしてコーディネートには欠かせない定番中の定番です。

シーズンごとにバリエーションに富んだ新作が登場しますが、この夏注目したいのがインパクトのあるデザイン。フロントに大胆に文字を載せたレターードTシャツやストリート感たっぷりのロゴTシャツがリバイバル。アート感たっぷりの総プリントやビンテージテースト漂うトロピカルプリント、カラフルでポップなカラーブロックやタイダイ染めも人気です。こうしたTシャツは一枚でもサマになるのがうれしいところ。今年はさらにちょっとしたアレンジを加えて、夏の定番スタイルをブラッシュアップしてみませんか。大人っぽく着こなすなら、遊び心あふれるロゴTシャツにマニッシュなジャケットやジレを重ねてみる。ボトムにパンツやタイトスカートなどを合わせると、クールななかにヌケ感のある辛口スタイルに仕上がります。プリントTシャツは全体をモノトーンでまとめてモード感をアップ。また、リゾート感の強いボーダーは大振りのアクセサリやサングラス、ヒールなどの小物を使ってスタイリッシュに決めましょう。

Clipbox Topics

ガウチョパンツと ワイドパンツの違いは?

今年の夏の人気ファッションとしてワイドパンツが注目されています。ゆったりとしたパンツとして、ガウチョパンツがブームになりましたが、同じくゆったりとした幅広のボトムとして、今年はワイドパンツが売れているようです。

ガウチョパンツとは、南米のカウボーイ(ガウチョ)が着ている裾が広がりゆったりとした七分丈のワイド系パンツ。ワイドパンツは、幅の広いズボンの総称で、特にくるぶし丈の長めのレディスを意味しています。

また、ほとんどマキシスカートにしか見えないけれど、実はパンツというものは、スカートとパンツを組み合わせさせたスカンツと呼ばれています。



ガウチョパンツ



ワイドパンツ



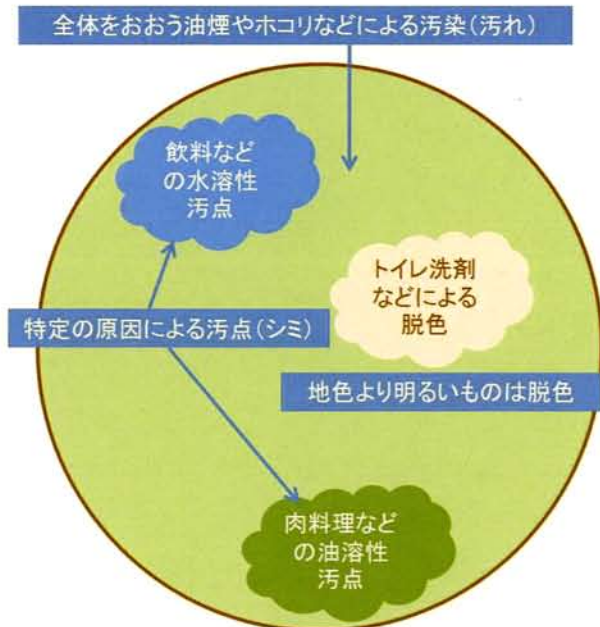
ファッション・ワンポイント: 夏到来! Tシャツスタイル
クリップボックス・トピックス: ガウチョパンツとワイドパンツの違い
衣類のケア講座: 汚れとシミを区別する
衣生活の知恵: 経年劣化で剥がれる裏コーティング加工

まごころクリーニング
ホームドライ ホームドライ
<http://homedry.or.tv/>

衣類のケア講座

汚れとシミを区別する

衣類はホコリやススなどによって、自然に全体が汚れていきますが、特定の原因や突発的なトラブルによってシミが付くことがあります。

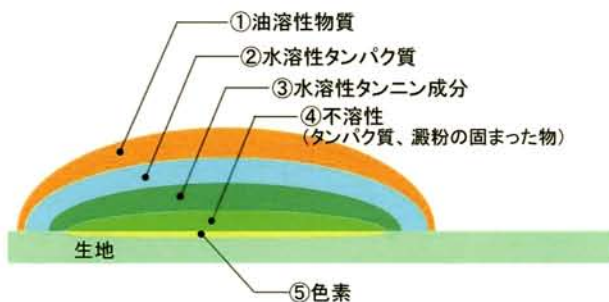


衣類全体を漬け込んで洗う家庭洗濯やクリーニングでも、基本的には全体の汚れ(汚染)を取り除くことを目的としています。しかしシミは、醤油や口紅など特定のものが付着しているものなので、それぞれの成分に対応した処置が必要になります。つまり、日常生活によって衣類が全体的に汚染される「汚れ」と特定の原因によって付着する「シミ」とは区別することがお手入れの基本になるといえるでしょう。

●水溶性のシミと油溶性のシミ

油が水に溶けないように、シミの原因には異質な水と油の性質があります。例えば清涼飲料水やジュース類のシミは、水を主成分としていますから水に溶けやすい成分ということになります。これを水溶性のシミといいます。また、肉料理など油を含むものは、油に溶けやすい性質があり、そのシミは油溶性のシミということになります。

●実際には複合し変質したシミがほとんど



例えば、お刺身を食べたときの醤油のシミといっても、醤油だけが付く事はまずありません。魚の油やタンパク質、ワサビのタンニンなどが複雑に混じっています。また、放置しておくとう酸化して変質したり、繊維に浸透して固着したりします。

シミは、なるべく早く処理することが最善の対処方法だといえます。



経年劣化で剥がれる裏コーティング加工

無色のナイロンなどの合成繊維で織られたものは、半透明の透過性のある生地になります。

これを表地として使用する場合、裏側に顔料を含んだ合成樹脂を塗ることによって、独特の色合いや防風・防水性の機能を持った製品に仕上げることができます。

ダウンジャケットなどの衣類に使用すると、表地の肌触りを生かしたまま、羽毛の吹き出しを防ぐ効果があることから、最近このような製品が増えてきました。

合成樹脂は、一般にポリウレタン系のものが使用されていますが、時間が立つと自然に分解して剥がれます。また特に湿気の高い状態のまま保管していると急激に劣化します。剥がれた部分は半透明になるので、内側が暗く見えて、黒い色(シミのような感じ)に変色したように見えます。特に樹脂に影響を与える皮脂がしみ込みやすい衿周りや袖口に注意しましょう。

